

326

49



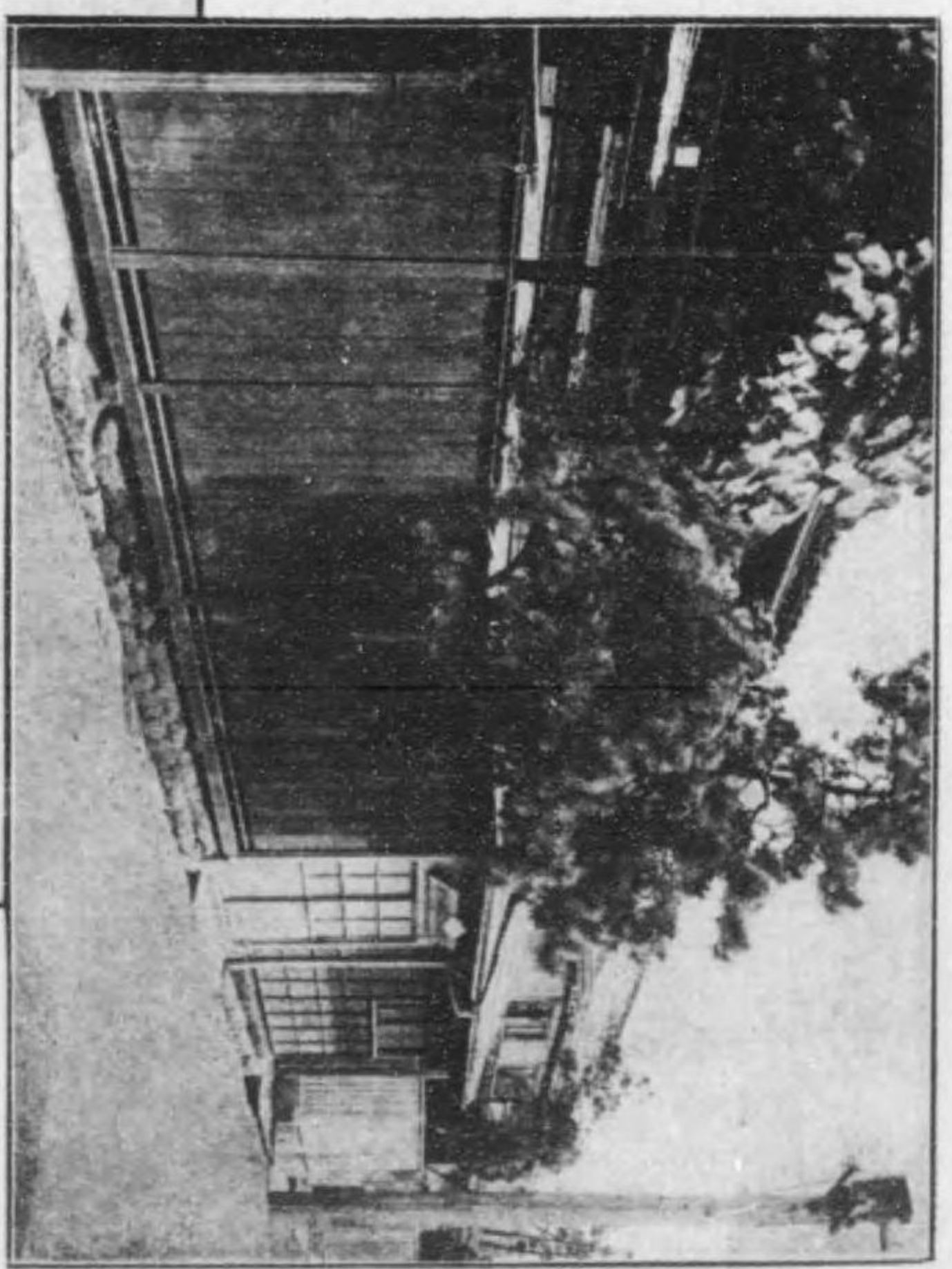
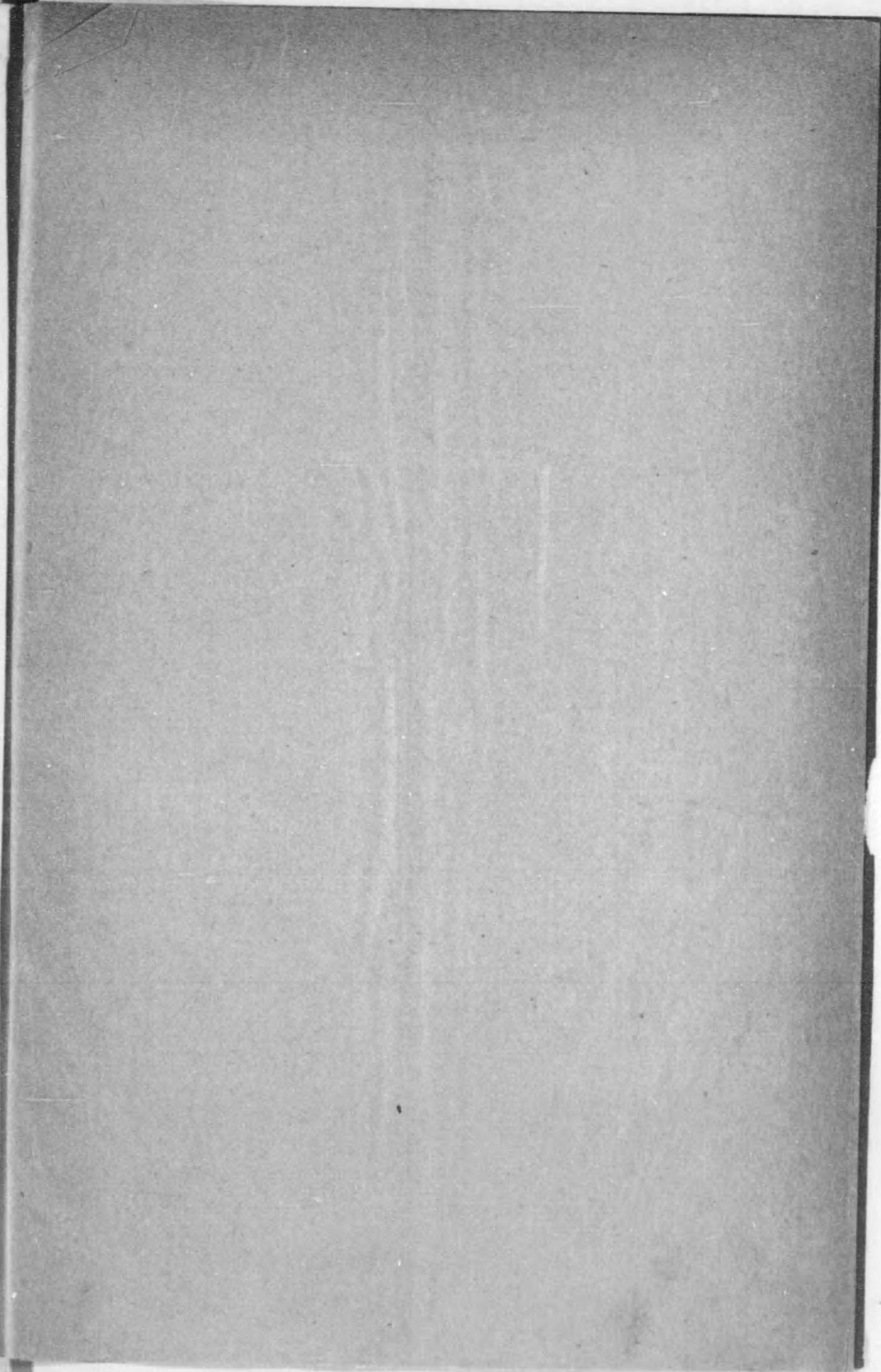
始



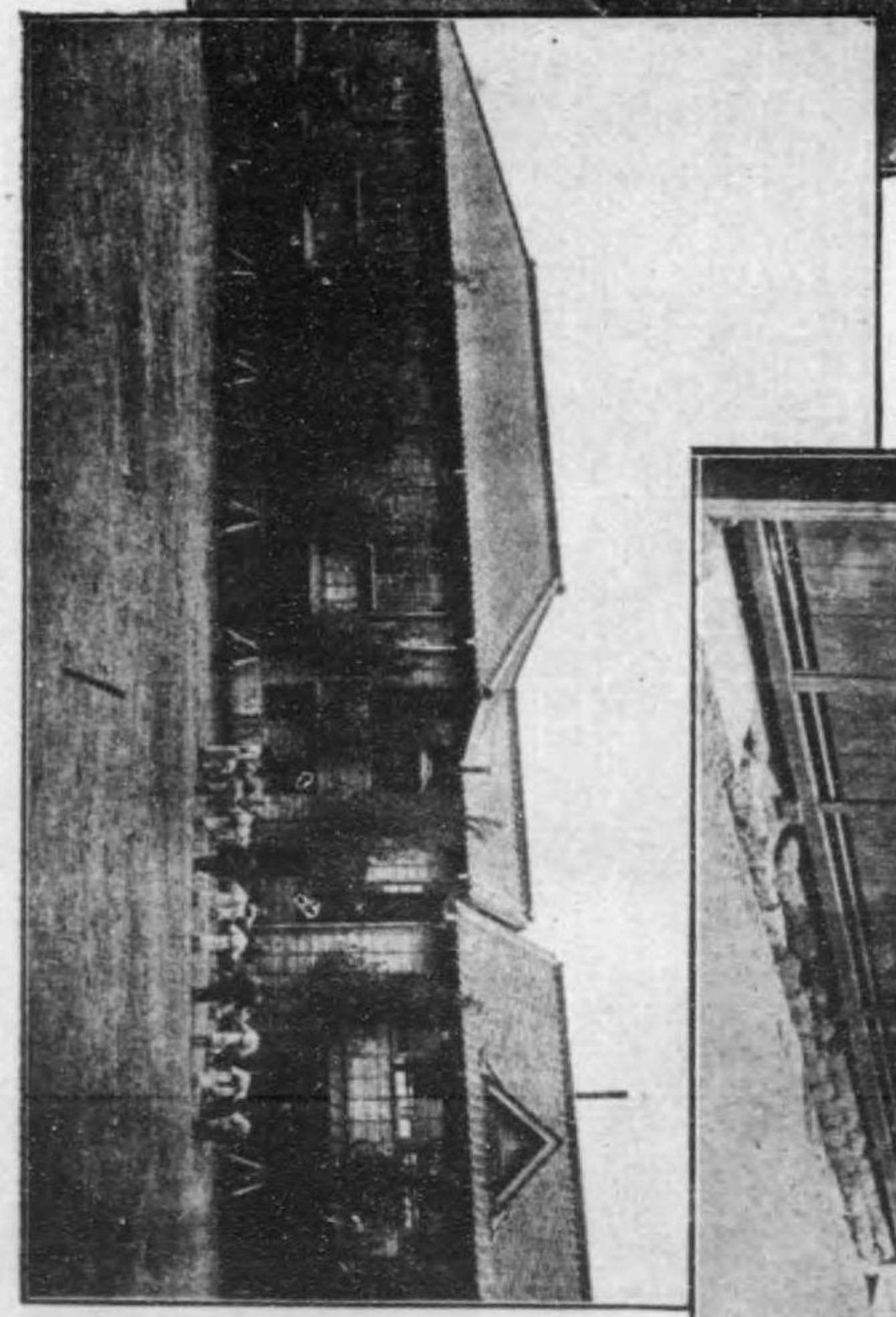
26
47

(大正二年度)

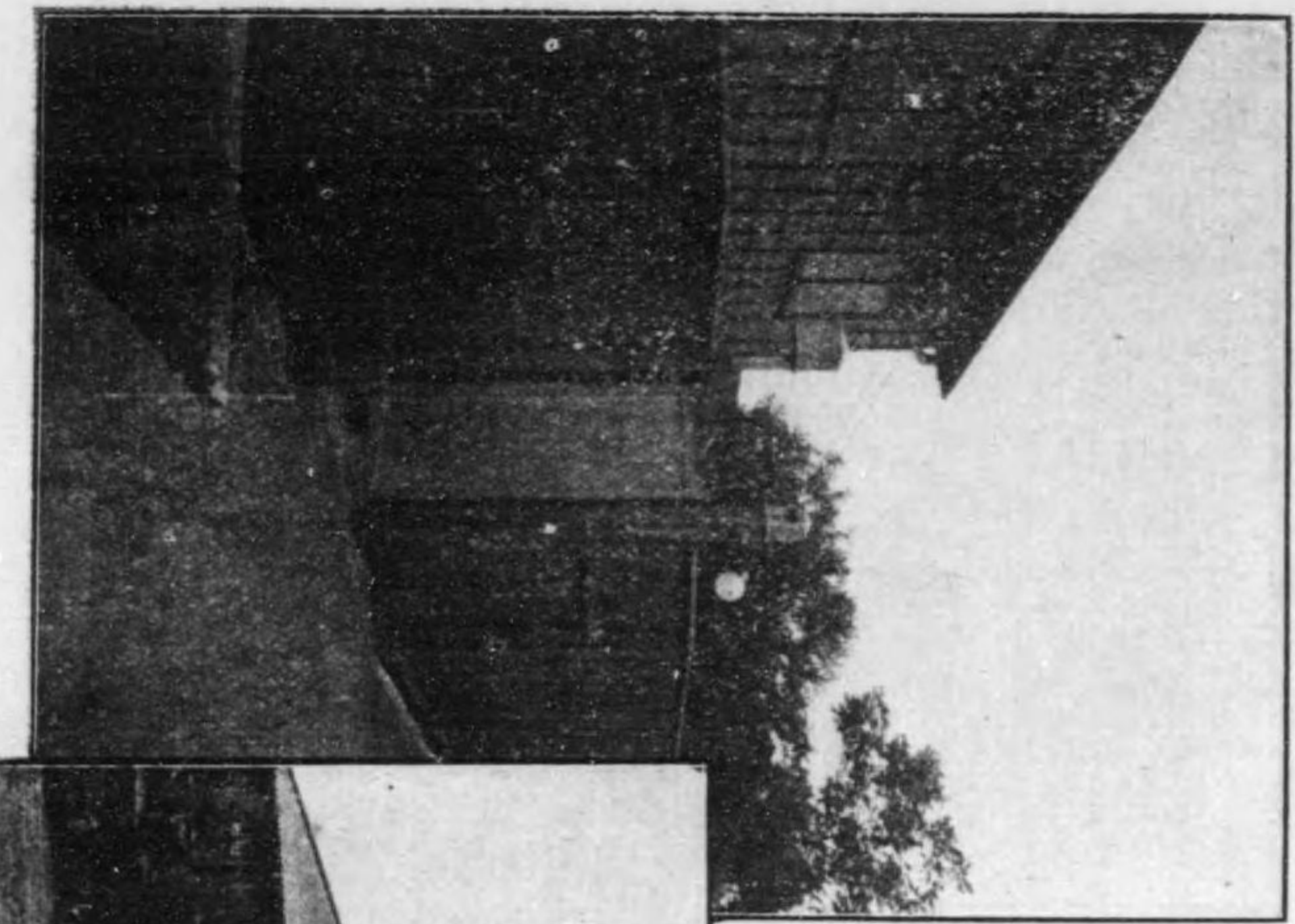
東京市職業紹介所第三回年報



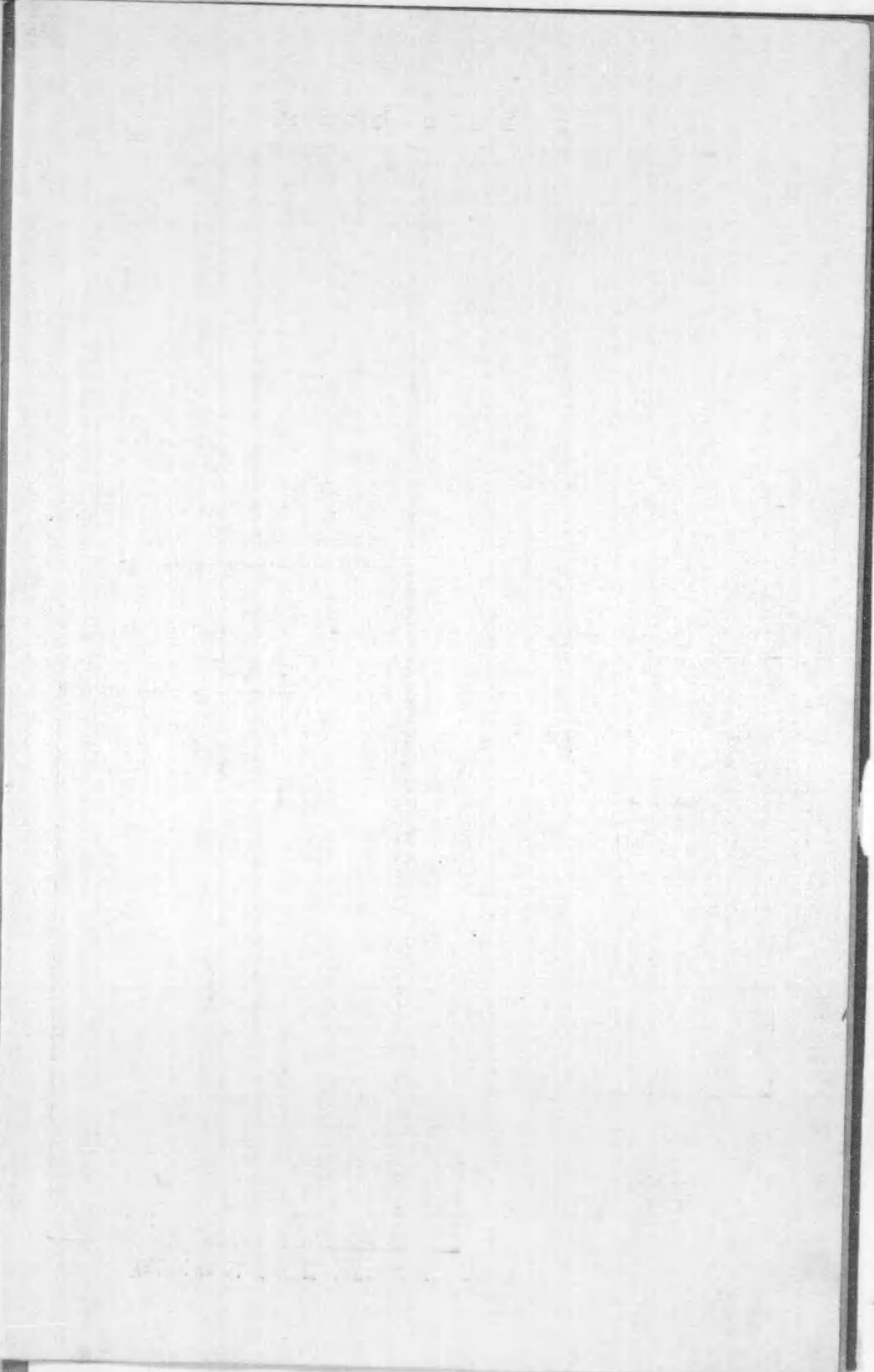
(東京市芝職業紹介所)



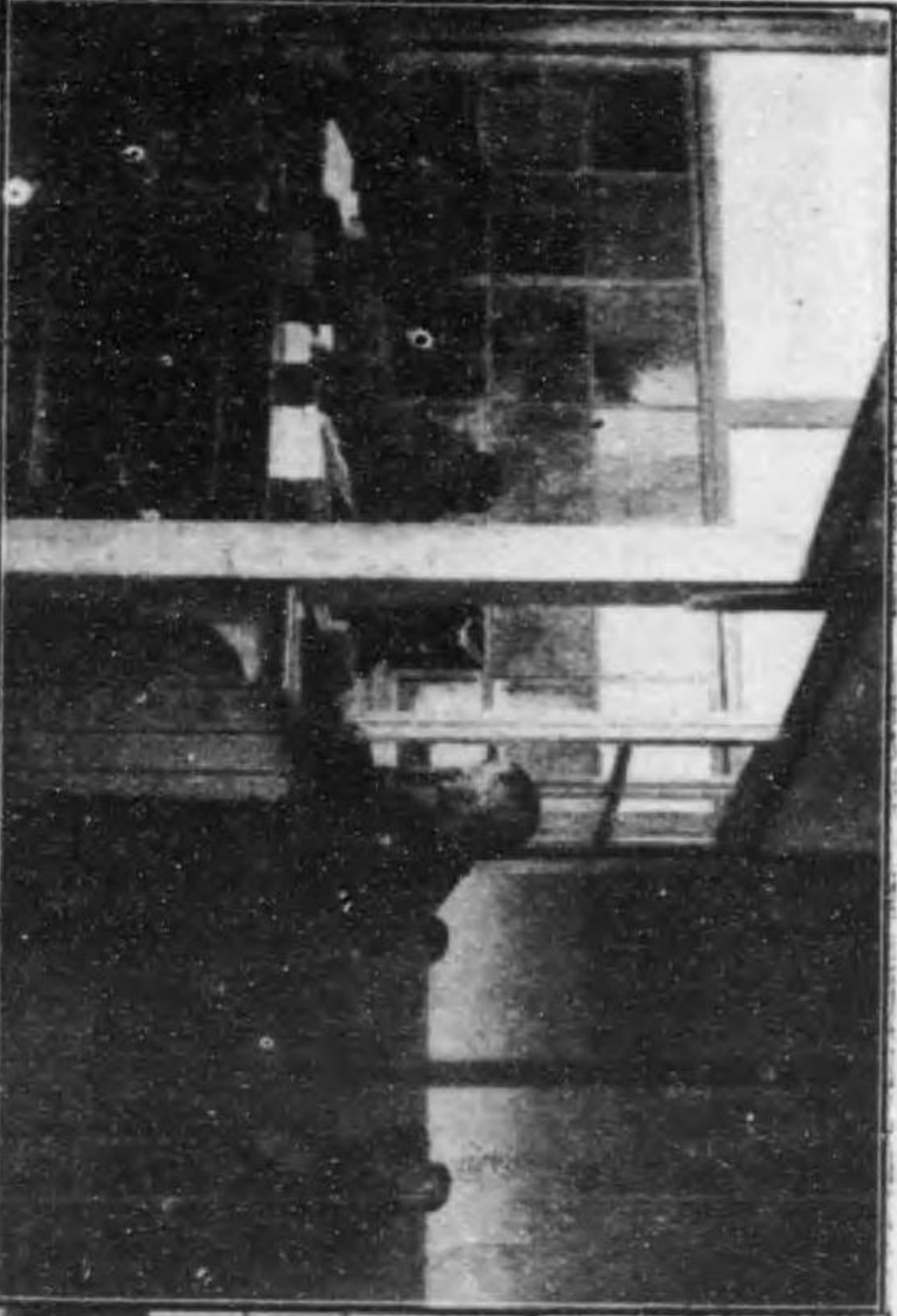
(東京市浅草職業紹介所)



(東京市小石川職業紹介所)



(視 狀 附 受 者 職 求)



(宿 泊 室)

(保 護 兒 童)



(場 産 授)

目次

第一	沿革並組織	一
い、	沿革	一
ろ、	所在地	一
は、	諸規定	二
(ア)	處務規定	二
(イ)	職業紹介規定	三
(ウ)	事務取扱手續	四
(エ)	求職者心得	五
(オ)	宿泊者心得	六
(カ)	兒童保護所事業要領	七
に、	經費	一〇
ほ、	財産	一三
へ、	所員	一四
第二	大正二年度事業概況	一四
い、	庶務概要	一八
ろ、	月別取扱統計	一九
は、	求職者	一九

ア、就職希望業務ト年齢	二〇
イ、求職者住所ト在京年数	二二
ウ、求職者出生府縣別	二三
エ、就職希望業務ト教育程度	二六
ニ、就職者	二八
ア、希望業務ト就職業務	折込表
イ、就職業務ト年齢	二九
ホ、使用人需要者	三〇
ア、需要業務ト需要者住所	三一
イ、需要業務ト賃金	三二
ヘ、宿泊者	三四
ア、宿泊者ノ職業ト年齢	全
イ、宿泊者出生府縣別	三六
ロ、児童保護	全
ア、保護児童月別異動	三七
イ、出生府縣別ト上京ノ動機	全
ウ、悪化ノ状況ト送致警察署	四〇
エ、收容時ノ教育ト其年齢	四一

オ、浮浪原因ト扶養者ノ職業	四一
カ、浮浪原因ト扶養者ノ種類	四二
キ、浮浪原因ト在京並ニ浮浪期間	四三
ク、教育程度ト嗜好	四四
ケ、悪化ノ状況並ニ所持金ノ有無ト年齢	四五
コ、保護終了事由ト收容期間並ニ一人平均保護日数	全
ク、保護費總額並ニ收納額ト終了事由	四七
チ、投産	四九
ア、月別投産成績	全
リ、慰安及訓戒	五〇

以上

東京市職業紹介所第三回年報

第一 沿革並組織

い、沿革

本市職業紹介所ハ社會救濟事業ノ一機關トシテ明治四十四年十一月中淺草、芝ノ兩區ニ各壹ヶ所暨四十五年三月小石川區ニ壹ヶ所ヲ開設シ專ラ失職者ノ就職紹介、無宿者ノ宿泊ノ事業ニ從事ス尙ホ附帶事業トシテ本年度ヨリ失業者ヲ救済スルノ目的ヲ以テ簡易ナル授産場ヲ淺草紹介所内ニ又不良少年保護ノ目的ヲ以テ兒童保護所ヲ小石川紹介所内ニ併置シタリ

ろ、所在地

東京市職業紹介所ノ所在地左ノ如シ

東京市淺草職業紹介所

淺草區五塚町一三六 (電話下谷四、五五〇)

東京市芝職業紹介所

芝區新橋町三〇 (電話芝一、一六〇)

東京市小石川職業紹介所

小石川區大塚坂下町二〇二 (電話番町四、〇六六)



は、諸規定

(ア)、處務規定

- 第一條 職業紹介所ハ養育院長ノ管理ニ屬シ市長ノ指揮監督ヲ承け市内居住ノ失業者及無業者ニ業務ヲ紹介シ兼テ宿泊ノ事ヲ經營ス
- 第二條 職業紹介所ニ主幹一名及事務員若干名ヲ置ク
- 第三條 主幹ハ主事又ハ事務員ヲ以テ之ニ充ツ
- 第四條 主幹ハ養育院長ノ指揮ヲ承け所務ヲ掌理シ所員ヲ指揮監督ス
- 第五條 事務員ハ上司ノ命ヲ承ケ事務ニ従事ス
- 第六條 養育院長ハ市長ノ認可ヲ受ケ事務執行ニ關スル必要ノ規定ヲ設クルコトヲ得
- (イ)、職業紹介規定
- 第一條 本所ハ東京市内ニ居住スル失業者及無業者ニ無手数料ヲ以テ業務ヲ紹介ス其業務ノ種類ハ別ニ之ヲ定ム
- 第二條 本所ノ附設宿泊所ハ料金ヲ徴シテ境遇困難ナル者ニ宿泊ヲ爲サシム

- 第三條 業務ノ紹介ヲ求ムルモノハ其申込ヲ爲シ求職票ノ登録ヲ受クベシ
- 第四條 登録ヲ受ケタル求職者來所ノ際ハ登録證ヲ携帯スベシ
- 第五條 登録證ヲ失ヒタル者ハ其旨届出テ更ニ交付ヲ受クベシ
- 第六條 求職者本所ノ紹介ニ依ラズシテ就職シタル時若クハ求職申込條件ニ變更ヲ生ジタルトキハ其旨直ニ届出ツベシ
- 第七條 求職者ハ求職者心得ヲ遵守スベシ之ニ違反スルトキハ紹介ヲ拒絶シ既ニ登録ヲ受ケタルモノハ其登録ヲ抹消ス
- 第八條 求職者ニ對スル業務ノ紹介ノ登録ノ前後ニ依ル但事情切迫者ハ特ニ優先セシムルコトアルベシ
- 第九條 本所ハ求職者ノ身元保證ヲ爲サズ
- 第十條 使用人需要者ハ書面又ハ口頭若クハ電話ヲ以テ需要ノ申込ヲ爲スコトヲ得其紹介ハ無手数料トス
- 第十一條 使用人需要者ハ市内居住者タルヲ要セズ
- 第十二條 使用人需要者ハ本所ノ紹介ニ依ラズシテ使用人ヲ雇入レタル時若クハ需要申込ノ條件ニ變

更ヲ生ジタルトキハ其旨直ニ届出ツベシ

第十三條

本所附設ノ宿泊所ニ宿泊ヲ請ハント欲スル者ハ其旨申込ムベシ

第十四條

前條申込ニ對シ本所ハ境遇査察ノ上宿泊セシムルノ必要アリト認メタルトキニ限り之ヲ許可ス但晝間在宿ヲ許サズ

第十五條

宿泊料ハ一泊金五錢トス但入浴セシメザル場合ハ之ヲ金四錢トス

第十六條

日傭勞働者ハ本規定第三條第四條第五條ニ依ラズシテ取扱フコトヲ得

(ウ)、事務取扱手續

第一條

求職ノ申込アル毎ニ掛員ハ求職票ニ記載ノ各調査事項ニ從ヒ申込ニ對シテ詳細ナル尋問ヲ行ヒ之ヲ該票ニ記入スベシ

第二條

掛員ハ求職者ニ對シ懇切丁寧ヲ旨トスベシ

第三條

求職者ニ對スル調査事項ニ就キ必要ト認ムルトキハ官公署前雇主隣保等ニ就キ調査ヲ行フベシ

第四條

求職票ハ就職取消未了ノ三種ニ區別シ且男女別及職業別ニ依リテ之ヲ分類整理スベシ

第五條

男票及ヒ女票ハ用紙ノ色彩ニ依リテ之ヲ別異ス

第六條

使用人需要者ヨリ需要ノ申込ヲ受ケタルトキハ之ヲ使用人需要票ニ記載ノ事項ニ從ヒ適當ノ記入ヲ爲スベシ

第七條

使用人需要者ニ就キ其身元調査ヲ爲スノ必要アリト認メタル時適當ノ方法ニ依リ調査ヲ行フベシ

第八條

使用人需要票ハ雇入済取消未了ノ三種ニ區別シ分類整理スベシ

第九條

宿泊申込人ニ對シテハ相當調査ヲ行ヒタル上宿泊者心得ヲ遵守スルヲ條件トシテ之ヲ許可スベシ

第十條

紹介及宿泊ノ事項ハ翌月五日迄ニ養育院長ニ報告スベシ

第十一條

附設宿泊所ニ關スル執務ハ午後五時ヨリ翌日午前七時迄トス

(エ)、求職者心得

一、

求職ノ申込ヲ爲サント欲スルモノハ本所へ出頭シ掛員ニ其旨申出ツベシ

一、

申込時間ハ午前八時ヨリ午後三時迄トス

一、

申込人ハ本所ヨリ交付シタル求職登録證ヲ保存シ來所ノ際之ヲ携帯スベシ登録證ヲ遺失シタル時ハ其旨直ニ届出テ再交付ヲ受クベシ

- 一、 申込入職業ニ就キタル時ハ登録證ヲ返納スベシ
- 二、 申込入ハ掛員ノ質問ニ對シ誠實ニ應答ヲナスヲ要ス
- 三、 掛員ヨリ戸籍謄本履歷書又ハ其他必要ナル書類ノ提出ヲ求メタル時ハ遅滞ナク之ヲ差出スベシ
- 一、 申込入ハ靜肅ヲ旨トシ決シテ喧噪不穩ノ舉動アルベカラズ
- 二、 求職者心得ニ違犯スル者、罹病者、泥酔者及其他掛員ノ指示ニ從ハザル者ニ對シテハ求職ノ申込ヲ受ケズ
- 一、 以上各項ノ外申込入ハ總テ掛員ノ指示ニ從フベシ
- 一、 (オ)、宿泊者心得
- 一、 宿泊ヲ請ハント欲スルモノハ本所掛員ニ其旨申込ムベシ
- 一、 申込時間ハ午後五時ヨリ全八時迄トス
- 一、 宿泊ハ一夜ニ限り、滯留ヲ許サズ
- 一、 宿泊料ハ金五錢トス宿泊人ハ宿泊ノ許可ヲ受ケタル際之レヲ納付スベシ但宿泊料ハ入浴セシメザル場合ハ之ヲ金四錢トス

- 一、 宿泊ヲ許可シタル者ニハ宿泊券ヲ交付ス但翌朝退去ノ際之ヲ返納スベシ
- 一、 宿泊者ハ就寝前可成入浴スベシ
- 一、 宿泊者ハ所内ニ於テ飲酒ヲ爲スベカラズ
- 一、 宿泊者ハ春、夏ハ午後十時迄秋、冬ハ午後九時迄ニ必ず就寢スベシ
- 一、 宿泊者ハ春、夏ハ午前五時迄秋、冬ハ午前五時半迄ニ起床シ自己ノ使用シタル寢具、寢衣等ヲ整頓シタル上午前六時半迄ニ必ず退去スベシ
- 一、 宿泊者ハ掛員ノ質問ニ對シ誠實ニ應答ヲナスヲ要ス
- 一、 宿宿者ハ靜肅ヲ旨トシ決シテ喧噪、不穩ノ舉動アルベカラズ
- 一、 宿宿者心得ニ違犯スル者、罹病者、泥酔者及其他掛員ノ指示ニ從ハザル者ニ對シテハ宿泊ヲ許サズ
- 一、 以上各項ノ外宿泊者ハ總テ掛員ノ指示ニ從フベシ
- 一、 (カ)、兒童保護所事業要領
- 一、 目的 職業紹介所ノ附帶事業ニシテ市内浮浪少年男女ヲ收容シ其惡化ヲ防ギ境遇ヲ改善セントスルニアリ

二、所在地 東京市小石川區大塚坂下町二百二番地東京市小石川職業紹介所内

三、收容定員 拾人

四、收容期間 約拾五日以内ニ保護者ニ引渡シ又ハ奉公口ヲ求メテ退所セシム

但特ニ必要アル場合ハコノ限りニアラズ

五、收容方法 警察官署ヲ經テ收容ス

但特別ノ事情アルモノハ此ノ限りニアラズ

六、收容中ノ所遇

イ、身分、親許等ヲ調べ且ツ奉公口等ヲ求ムルコト

ロ、毎日簡易ナル學科ヲ授クルコト

ハ、修身的訓戒ヲ行フコト

ニ、傷疾、疾病、死亡ノ場合ハ行路病者ニ準ジ警察官署又ハ區役所ニ托シ便宜ノ取扱ヲナス
エト

七、保護種別

イ、扶養義務者其他ニ引渡スベキ種類ノモノ

ロ、職業ヲ紹介シテ奉公住ニ出スベキモノ

ハ、感化院ニ送致スベキモノ

ニ、感化院以外ノ救護場ニ引渡スベキモノ

八、收容者ノ引渡等

イ、前條第一項該當者ハ扶養者其他ヲ本所へ呼出シテ本人ヲ引渡ス
但場合ニヨリ本所ヨリ送還スルコトアリ

ロ、前條第二項該當者ハ本所ニ於テ便宜職業紹介ヲ行ヒ就職セシム

ハ、前條第三項即チ感化法第五條第一項該當者ニ對シテハ東京市長ニ於テ相當取扱ヲナシ又
全第二項該當者ニ對シテハ親權者又ハ後見人ヨリ相當手續ヲナサシメタル上感化院へ
送致スルコト

ニ、前條第四項該當者ニ對シテハ警察官署又ハ區役所ニ於テ便宜ノ取扱ヲ受ケタル上救護場
ニ引渡スコト

九、保護所ノ設備 過度ノ檢束ハ勿論不可ナルモ勉メテ逃走ヲ避クルノ設備ヲナス

十、保護費辨償 收容費及送還費等ハ允テ引取人ニ於テ辨償セシム

但第七條(ハ)ニ項該當者ヲ除ク

イ、收容者費 一日金貳拾錢

ロ、其他 實費

以上

に、經費

本年度經費豫算左ノ如シ

金壹万參百八拾七圓

内譯

金參千六百九拾六圓

金百貳拾八圓

金六百參拾九圓

金百貳拾八圓

金五百四拾壹圓

事務員雇員給
看護人給
小使給
炊夫給
慰勞及特別手當

金四百五拾圓

金六百五拾圓

金千七百五拾圓

金參百四拾八圓

金參百圓

金六百八拾六圓

金貳拾五圓

金貳百參拾圓

金五百六拾六圓

金貳百五拾圓

旅費及車馬賃
備用品
消耗品
通信費
印刷費
賄賂費
被服費
電燈料
雜費
修繕費

大正三年度經費豫算左ノ如シ

金壹万五百五拾圓

内譯

金參千八百八拾八圓
 金百貳拾八圓
 金六百參拾九圓
 金百貳拾八圓
 金百貳拾圓
 金五百五拾六圓
 金參百九拾圓
 金六百五拾圓
 金壹千五百圓
 金四百拾壹圓
 金參百圓
 金六百八拾六圓
 金貳拾五圓
 金參百拾圓

事務員雇員給
 看護人給
 小使給
 炊夫給
 囑托醫手當
 慰勞及特別手當
 旅費及車馬賃
 備品
 消耗品
 通信費
 印刷費
 賄費
 被服費
 瓦斯竝電燈料

金五百六拾六圓
 金貳百五拾圓
 ほ、財 産 (大正三年三月末現在)
 金貳万六拾五圓九拾壹錢
 内 譯

雜費
 修繕費

金參千四百五拾參圓八拾九錢
 金壹万參千五百四拾四圓
 金參千六拾八圓貳錢
 へ、所 員 (大正三年四月一日現在)

敷地(貳百四拾坪)購入價格
 建物(貳百參拾壹坪)建築價格
 (參合七勺五才)
 什器購入價格

主 幹 壹名
 事務員及雇員 拾壹名
 看護人 壹名
 小使 五名
 炊夫 壹名

第二 大正二年度事業概況

い、庶務概要

大正二年四月 前年度中試ミニ經營シタル本所内ノ授産場ハ其成績稍々良好ナリシヲ以テ本年度ヨリ本所ニ附設スルコト、ナシ求職者並ニ宿泊者中其日ノ糊口ニ窮シ且直ニ就職先ナキ者ヲ就業セシムルコト、ナシタリ

又市内ニ浮浪シ又ハ浮浪セントスル少年男女ノ境遇改善策トシテ本所ニ兒童保護所ヲ附設スルノ必要ヲ認メ是亦本月ヨリ開始スルコト、ナシタリ

本月下旬 本所區深川區方面ニ労働者病トモ云フヘキ再歸熱患者發生蔓延ノ兆ヲ認メ本所事業ノ性質上同患者ノ來所殊ニ宿泊アルベキヲ豫期シ特ニ取扱又ハ防疫ニ注意スルコト、ナシタリ

同 年五月 淺草紹介所及小石川紹介所ニ於テ二三ノ再歸熱患者發生シタルヲ以テ直ニ其筋ニ引渡シ宿泊室、寢具等周到ノ消毒ヲナシタリ

求職及用人需要ノ調節昨年度來漸次良好ニ赴キ本月ノ如キ就職者二百三十人ノ多キヲ見ルニ至レリ

同 年六月 前年同月ニ比シ宿泊者ノ數稍減少セリ之レ再歸熱患者ノ發生シタル爲メ幾分影響ヲ及ボシタルモノト信ズ

同 年七月 使用人需要數前月ニ比シ稍減少セリ是所謂中元前後ニシテ雇主被傭人双方ニ於テ出入ヲ避ケタルタメナルベシ

同 地方不景氣ノ爲メ學家上京シ來リタルモノ本所ニ就キ求職又ハ救濟ヲ請フモノ漸ク多キヲ加ヘタリ

同 年八月 求職者前月ニ比シ稍減少セリ之レ雨天多カリシト淺草紹介所浸水(本月二十六日以來降雨ニ依リ淺草紹介所附近河川溝渠氾濫シ全二十八日夕刻ヨリ同所構内ニ浸水同三十日午前ニ至リ床上一寸ノ浸水ヲ見ソレヨリ漸次減水ス)ノ爲メ數日間事務取扱ヲ休止シタル爲メナリ

兒童保護所及授産場等漸次期待ノ成績ヲ收メ特ニ本月ハ雨天多カリシタメ屋外労働停止ノ姿ナリシヲ以テ當授産場ニ於テ就業シタルモノ、數頗ル多キニ上リタリ

七八兩月ノ求職者中ニハ特ニ多數ノ青年若學生ヲ見タリ是レ夏期休業ヲ利用シテ臨時就業セントスルモノ多キカ爲ナリ

同 年九月 例年秋冷ノ頃ヨリ漸次宿泊者ノ増加スル傾向アリ本年モ亦同一ノ現象ヲ呈シ本月ノ如キ宿泊延人員ハ三十五十四人ノ多キヲ見タリ

同 年十月 本月ノ就職者ハ二百三十六人ニシテ前年同月ト大差ナク各年此ノ期ニ於テ就職者常ニ

多シ又本月中ノ宿泊者延人員ハ三千二百二十二人ニ上レリ

同 年十一月 本月ニ入りテハ宿泊者更ニ増加シ延人員三千四百六人トナレリ

同 年十二月 本月ハ求職者及使用者需要者共ニ稍減少セリ是亦例年ニ見ル現象ニシテ歳末多事ナル爲メ使用人出代リノ少キ爲メナルベシ

但シ求職者中ニ東北地方ヨリ上京シ來リタルモノ比較的多カリシハ益シ同地方凶作ノ結果ナルベシ、又本月中ノ宿泊者ハ三千七百人ヲ超エタリ

授産場ニ於ケル就業ノ種類ハ從來紙撰リノ一種ナリシモ本月ヨリ別ニ麻繼ギモ課スルコト、ナシ

本月ニ入りテ保護兒童ノ送致セラルルモノ例月ニ比シ特ニ多カリシハ冬期放火等ヲ慮リ警察官署ニ於テ浮浪者檢挙ニ努メタル爲メナリ

歳末ニ際シ就職者及使用者需要者等態々本所ニ出頭シ若クハ書面ヲ寄セテ本所紹介ノ勞ヲ謝シ來リタルモノ前年ニ比シ頗ル多カリシハ一面ヨリ本所ノ効果ヲ證明スル有力ナル現象ト見ルベシ

大正三年一月 本月ノ求職者中力役労働ニ適スルモノ比較的多カリシハ歳首ニ方リ土木工事及其他ノ起業等既ニ一段落ヲ告ゲ又ハ季節ノ關係上起工ニ着手セザル等ノ爲メ此種ノ失業者多カリシ爲メ

ナリ

宿泊者ハ本月ニ入りテヨリ毎夜殆ント満員ノ姿トナリ延人員ノ數約四千ニ達シ一夜平均ノ宿泊者ハ百三十餘人ノ多キニ上レリ

同 年二月 本月ハ比較的勞役少クシテ賃金ノ一定セル業務ノ需要多カリシハ例月ニ比シテ大ニ其趣ヲ異ニスル所ナリ從テ配達及下級店員等ノ就職多カリキ

宿泊者ハ前月ヨリ引續キ満員ノ姿ナリシモ月末ニ至リ深川、本所、淺草方面ニ發疹室扶斯發生ノ兆ヲ認メ自然同病者ノ來所又ハ宿泊アルベキヲ豫期シ特ニ其取扱及防疫ニ注意シタリシ處果然淺草紹介所宿泊者ニ二三ノ同患者ヲ發生シタルタメ幾分ノ減少ヲ見ルニ至リタルハ止ムヲ得ザルコト、ス

同 年三月 本月ハ需要求職兩者ノ申込前月ヨリモ多ク從テ就職者大ニ増加シ遂ニ本月ニ於テ創設以來ノ記録ヲ破リテ二百四十四人ノ就職ヲ見ルニ至リ而モ賃金ノ一定セザルモノ殆ンド皆無ナリシハ頗ル好傾向ト云フベシ

前月末淺草紹介所ニ於テ發疹室扶斯患者ヲ發生シタルタメ之が取扱及防疫ニ極力意ヲ用ニタルモ不幸ニシテ淺草小石川兩所ニ於テ多數ノ同病者ヲ出スノ止ムナキニ至リタルヲ以テ臨時看護婦ヲ

雇入レ宿泊等ノ隔離及健康診断ヲナス等防疫ニ努メタリ從テ小石川紹介所ノ如キハ隔離室以外宿泊ニ充當スベキ居室ナカリシヲ以テ一時宿泊ヲ中止スルニ至リタリ而シテ爾來該病ハ益々猖獗ヲ極メ遂ニ本所員三名ハ同病ニ感染シ避病院ニ入院スルニ至リタリ

ろ、月別取扱統計 (三ヶ所合計)

月別	求職人員		使用人需要數		紹介状交付人員		就職人員		宿泊者		保護兒童收容數		控産場就業人員	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
大正二年	544	177	487	22	299	7	306	27	8	334	2	2	27	10
四月	499	154	514	19	331	5	336	35	5	386	2	2	18	10
五月	468	20	488	23	288	8	296	25	6	314	1	1	15	9
六月	483	13	496	22	211	1	212	23	7	288	1	1	14	5
七月	477	6	483	22	211	1	212	23	7	288	1	1	14	5
八月	547	18	565	22	271	5	276	29	3	300	2	2	16	8
九月	463	11	474	22	293	5	298	23	2	316	1	1	16	8
十月	481	19	500	22	295	5	300	23	2	317	1	1	16	8
十一月	378	17	395	22	253	1	254	21	1	264	1	1	17	8
十二月	558	13	571	22	271	1	272	23	1	292	1	1	17	8
大正三年	558	13	571	22	271	1	272	23	1	292	1	1	17	8
合計	4455	1455	4640	415	3182	32	3214	284	41	3655	11	11	235	117

月	計		前年度	合
	男	女		
二月	456	177	633	1405
三月	479	133	612	1455
計	5833	1779	7612	14055
第一年度	1942	642	2584	14055
前年度	6280	1555	7835	14055
合計	4455	1455	5930	14055

は、求職者

求職者ノ現住所ヲ市内各區ニ區別スルニ前年度ト等シク淺草、芝、小石川等本所々在地最モ多ク之ニ次グハ下谷、本所、神田、牛込等ニシテ日本橋、四谷、麹町等最モ少シ蓋シコノ多少ハ固ヨリ本所々在地ト距離ノ遠近如何ニ因ルナランモ又一面失業者及無業者ノ居住ノ多少ヲモ窺知スルヲ得ベキカ
 本年度内ニ於ケル求職者總數ハ三ヶ所ヲ通ジテ六千拾二人(男五千八百三十三人、女百七十九人)ニシテ一日ノ求職人員約二十人一ヶ月平均五百人強トナル而シテ其希望業務ハ前年度年報ニモ記シタル如ク問所當初ニ見タルガ如キ勞苦少クシテ報酬多キ事務員、店員等ヲ希望スル求職者多數ヲ占メ給料ノ一定セザル外交勧誘ノ如キ臨時ニ意外ノ收入ヲ得ンコトヲ夢想スル求職者比較的多カリシ等ノ現象

三ヶ月以内ノモノ之ニ次グ蓋シ上京後間モナク本所ノ保護ヲ受クルニ至ルモノ斯クノ如ク多キハ地方青年ガ鋤犁ノ勞苦ニ甘ンゼス不徹底ナル成功觀念ニ驅ラレ漫然上京ヲ企ツルノ結果ニ因ルモノニシテ而カモ此等青年ノ懷抱スル希望ハ到底之レヲ實現スルニ由ナク遂ニ其方向ニ迷フテ本所ニ求職スルノ止ムヲ得ザルニ至リタルモノナリ

今求職者ノ現住所ト東京市來住後ノ經過日數トヲ對照セバ左ノ如シ(表中三ヶ年以上ノモノニハ市内土著者ヲモ含ム)

(イ)、求職者住所ト在京年數

在京年數	芝		淺草		小石川		合	
	男	女	男	女	男	女	男	女
以內一月	一三	八	一	一	一	一	一	一
以內三月	一一	二	一	一	一	一	一	一
以內六月	一一	二	一	一	一	一	一	一
以內一年	一一	二	一	一	一	一	一	一
以內二年	一一	二	一	一	一	一	一	一
以內三年	一一	二	一	一	一	一	一	一
計	一一	二	一	一	一	一	一	一
以內一月	一一	二	一	一	一	一	一	一
以內三月	一一	二	一	一	一	一	一	一
以內六月	一一	二	一	一	一	一	一	一
以內一年	一一	二	一	一	一	一	一	一
以內二年	一一	二	一	一	一	一	一	一
以內三年	一一	二	一	一	一	一	一	一
計	一一	二	一	一	一	一	一	一
以內一月	一一	二	一	一	一	一	一	一
以內三月	一一	二	一	一	一	一	一	一
以內六月	一一	二	一	一	一	一	一	一
以內一年	一一	二	一	一	一	一	一	一
以內二年	一一	二	一	一	一	一	一	一
以內三年	一一	二	一	一	一	一	一	一
計	一一	二	一	一	一	一	一	一

出生府縣別ノ上ヨリ見タル求職者ハ東京府下ヲ最トス次ニ出稼地ノ本場トモ云フベキ新潟、長野亦頗ル多ク千葉、埼玉、茨城等之ニ次グ而シテ此等求職者ノ大部ハ來住後日子淺キ青年ナリ、茲ニ注意スベキ現象ハ宮城縣出生者ガ前年度ニ比シ著シキ増加ヲ示シタルノ一事ニシテ同地方ノ凶作ハ蓋シ其有力ナル一原因ナラン

今求職者ノ出生府縣別ヲ擧ゲバ左ノ如シ
(ウ)、求職者出生府縣別

府縣別	芝		淺草		小石川		合	
	男	女	男	女	男	女	男	女
芝	一一	二	一	一	一	一	一	一
淺草	一一	二	一	一	一	一	一	一
小石川	一一	二	一	一	一	一	一	一
計	一一	二	一	一	一	一	一	一
東京	一一	二	一	一	一	一	一	一
京都	一一	二	一	一	一	一	一	一
計	一一	二	一	一	一	一	一	一

職別		芝		淺草	
職	別	芝	計	淺草	計
職技徒	1	1	1	1	1
術	1	1	1	1	1
技徒	1	1	1	1	1
小店	1	1	1	1	1
配行	1	1	1	1	1
集外	1	1	1	1	1
事務	1	1	1	1	1
金勸務	1	1	1	1	1
達	1	1	1	1	1
人員	1	1	1	1	1
商人	1	1	1	1	1
字正	1	1	1	1	1
生仕	1	1	1	1	1
使人員	1	1	1	1	1
婦生	1	1	1	1	1
入	1	1	1	1	1
局護	1	1	1	1	1
勞兒	1	1	1	1	1
女	1	1	1	1	1
計	1	1	1	1	1

五分弱、女ノ三割九分弱ハ孰レモ本所ノ紹介ニヨリテ職ヲ得タルモノナリ而シテ前年度ニ比較セバ其就職亦合一層増加シ一ヶ月ノ平均實ニ二百二十名餘ヲ算シタリ而シテ求職者ノ就職業務ヲ見ルニ勞働職工大多數ヲ占メ配達人店員等之ニ次グ又事務員、記者、教員等所謂高等求職者ノ就職率ニ於テハ顯著ナル成績ヲ見ル能ハサリシモ此ハ此種ノ需要少ナキニ基因スルモノナリ、外交勸誘、小僧、女中、徒弟等ハ需要多キニ拘ラス求職者中之ヲ望ムモノ及ヒ之ニ適スル者至テ少ク爲メニ此種ノ就職甚ダ少キハ大ニ遺憾トスル所ナリ

今就職セル業務ト申込當時ノ希望業務トヲ對照セバ左ノ如シ

職別	芝		浅草		小石川		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女
紹介所別	1	1	1	1	1	1	1	1
職工	3	3	3	3	3	3	3	3
技術手	1	1	1	1	1	1	1	1
徒弟	1	1	1	1	1	1	1	1
小僧	2	2	2	2	2	2	2	2
店員	2	2	2	2	2	2	2	2
配達人	1	1	1	1	1	1	1	1
行商	3	3	3	3	3	3	3	3
集金人	1	1	1	1	1	1	1	1
外交員	3	3	3	3	3	3	3	3
事務	2	2	2	2	2	2	2	2
計	17	17	17	17	17	17	17	17
未滿二十才	3	3	3	3	3	3	3	3
二十才以上三十才未満	11	11	11	11	11	11	11	11
三十才以上四十才未満	1	1	1	1	1	1	1	1
四十才以上五十才未満	1	1	1	1	1	1	1	1
五十才以上六十才未満	1	1	1	1	1	1	1	1
六十才以上	0	0	0	0	0	0	0	0
計	17	17	17	17	17	17	17	17
未滿二十才	3	3	3	3	3	3	3	3
二十才以上三十才未満	11	11	11	11	11	11	11	11
三十才以上四十才未満	1	1	1	1	1	1	1	1
四十才以上五十才未満	1	1	1	1	1	1	1	1
五十才以上六十才未満	1	1	1	1	1	1	1	1
六十才以上	0	0	0	0	0	0	0	0
計	17	17	17	17	17	17	17	17
未滿二十才	3	3	3	3	3	3	3	3
二十才以上三十才未満	11	11	11	11	11	11	11	11
三十才以上四十才未満	1	1	1	1	1	1	1	1
四十才以上五十才未満	1	1	1	1	1	1	1	1
五十才以上六十才未満	1	1	1	1	1	1	1	1
六十才以上	0	0	0	0	0	0	0	0
計	17	17	17	17	17	17	17	17

就職者ノ年齢ハ前年度ト同ジク二十才以上三十才前後ノモノ最モ多クシテ十五才未満及六十才以上ノモノ最モ少シ

今就職セル業務ト其年齢トヲ對照セバ左ノ如シ

(イ)、就職業務ト其年齢

計	女中		兒守		労働		看護人		藥局生		保母		教員		番人		小使		給仕		書記		校正		寫字	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
八二七	二	一	三	一	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
三三三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一五五	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一九一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
八八〇	四	一	四	一	四	一	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
二二七	二	一	二	一	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
二七五	二	一	二	一	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
八二二	六	四	六	四	六	四	五	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
五七二	二	一	二	一	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
二二二	二	一	二	一	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
五九五	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一七九	二	一	二	一	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
五二五	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一三六	八	一	八	一	八	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
二〇〇	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
三二一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
五五七	三	一	三	一	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
二二四	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
三七六	二	一	二	一	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
四七	二	一	二	一	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
三二五	二	一	二	一	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
五八八	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
三九	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
九四八	五	一	五	一	五	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
四一七	三	一	三	一	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
五	三	一	三	一	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
四六	三	一	三	一	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
八二六	四	二	四	二	四	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
六九	三	一	三	一	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

ほ、使用人需要者

本年度ノ使用人需要申込数ハ五千六百九十一人(男五、二九七 女三九四)ニシテ前年度ヨリ僅ニ減少セリト雖モ一ヶ月平均申込数殆ンド五百人ニ及ブ、需要先ノ大部ハ市内ナルモ市外ノ申込亦少シトセズ且ツ確實ナルモノ漸次多キヲ加ヘタリ又其職業別ニ至リテハ殆ンド前年度ト同シク労働、職工、外交勧誘等最も多ク店員、行商、配達人等次デ多数ヲ占メ比較的就職希望者多キ事務員、教員、小使、書生等ノ需要少キハ遺憾トスル處ナリ而シテ此種需要先ノ開拓ニ努力スルノ必要今後一層大ナルモノアルヲ感ズ

今使用人需要申込人員ヲ業種別ト市ノ内外別トニ區別セバ左ノ如シ

但表中需要人員ハ一需要者ニシテ數人乃至數十人ノ申込ヲ計上シタルモノニシテ需要者自身ノ數ハ遙ニ少数ナリ

(ア)、需要業務ト需要者住所

紹介所別	市内		市外		計	市内		市外		計	市内		市外		計
	男	女	男	女		男	女	男	女		男	女	男	女	
職工	一七二	一〇	一四	二	一八五	三六二	一八	四二	四〇三	三八	二五八	一一	二	一三	
技術手	五二	一	一	一	五三	二〇	一	二一	二一	八	一六	二	一	一八	
徒	二二	一	一	一	二三	一	一	二	二	二	一	一	一	二	
小僧	五三	一	一	一	五四	一	一	二	二	二	一	一	一	二	
店員	二二八	一	一	一	二三〇	一〇九	一	一一〇	一一〇	六六	四四	一	一	一一一	
配達人	八七	一	一	一	八九	二四	一	二五	二五	一六	一五	一	一	一六	
計	一〇三	一	一	一	一〇五	一九六	一	二〇三	二〇三	二九	一五三	一	一	一五五	
計	一〇三	一	一	一	一〇五	一九六	一	二〇三	二〇三	二九	一五三	一	一	一五五	
計	一〇三	一	一	一	一〇五	一九六	一	二〇三	二〇三	二九	一五三	一	一	一五五	
計	一〇三	一	一	一	一〇五	一九六	一	二〇三	二〇三	二九	一五三	一	一	一五五	

看護人	貳圓五拾錢乃至七圓
勞働	壹圓乃至貳圓
兒守	貳圓五拾錢乃至五圓
女中	參拾錢乃至七拾錢

ハ、宿泊者

本年度ノ宿泊者ハ前年度ニ比シ稍減少セリ而シテ其一原因ハ本年度ノ初ヨリ小石川紹介所内ニ兒童保護所ヲ附設シタル爲メ同所宿泊室ノ一部ヲ割キテ之ニ充當シタルニ由ル、然リト雖モ本年度ニ於ケル宿泊ノ總數ハ三萬七千七百八十九人ニシテ一ヶ月平均三千百五十人一日平均百〇三人強ノ人員ヲ收容セリ、又宿泊者ハ求職者ニ比シ在京年月長キモノ稍多ク年長者モ亦比較的多シ

(ア)、宿泊者職業ト年齢

紹介所別	芝		淺草		小石川		合計	
	未滿十才	十才以上	未滿十才	十才以上	未滿十才	十才以上	未滿十才	十才以上
小僧	一	一	一	一	一	一	一	一
職工	一	一	一	一	一	一	一	一
計	一	一	一	一	一	一	一	一

次ニ宿泊者ノ出生府縣別ハ求職者ノソレト大差ナク東京府ヲ最多トシ近縣之ニ次グ今之ヲ表示セバ左ノ如シ

計	無職		僧侶		勞働		工業		商業		農業		小使		藥師		麻痺		學生		書生		事務員		宿員		技術手	
	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
計

(イ)、宿泊者出生府縣別

府縣別	芝	淺草	小石川	計
山梨	一五九	三〇五	一七八	六四二
静岡	二八九	四四七	八一四	一五五〇
愛知	一六九	三二二	五五四	一〇四五
三重	一三三	三二二	二七三	七二八
奈良	一三七	九八	一八	二五三
和歌山	一三三	一八	一八	二六九
徳島	一三三	一八	一八	二六九
香川	一三三	一八	一八	二六九
高知	一三三	一八	一八	二六九
愛媛	一三三	一八	一八	二六九
福岡	一三三	一八	一八	二六九
熊本	一三三	一八	一八	二六九
大分	一三三	一八	一八	二六九
宮崎	一三三	一八	一八	二六九
鹿児島	一三三	一八	一八	二六九
沖縄	一三三	一八	一八	二六九
計	一五九	三〇五	一七八	六四二

と、児童保護

本保護所ハ前記児童保護所事業要領中ニ述べタル如ク目下小石川紹介所内ニ附設シ所謂浮浪少年男女ニ對シ特別ノ保護ヲ與ヘリ、アリ然リト雖モ創設日尚淺クシテ未ダ顯著ナル効果ヲ見ル能ハザルモ本年度中

ニ於ケル其成績ヲ表示セバ左ノ如シ

(ア)、保護児童月別異動

月別	異動別		計		一日平均	扶養者	就職人員	感化院へ送致人員	救護場へ引渡人員	逃亡	計	月末残留人員
	男	女	男	女								
四月	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
五月	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
六月	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
七月	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
八月	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
九月	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
十月	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
十一月	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
十二月	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
大正三年	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
計	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

(イ)、出生府縣別ト上京ノ動機

原因	浮浪原因		扶養者		計
	男	女	男	女	
惡友	一				一
空想	二	八			一〇
誘拐	六	六			一二
寄邊無	一				一
扶養者貧困	一				一
浮浪原因不明					
計	二二	二九	一四	一四	五〇

(キ) 浮浪原因ト在京或ニ浮浪期間
備考、本表中其他ハ救護場又ハ他人ノ手ニ依リテ養育サレタルモノヲ示ス

扶養者原因	扶養者		實父		實母		繼父		繼母		實父ノミ		實母ノミ		養父母		親戚		其他		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
扶養者																					
寄邊無シ																					
誘拐																					
空想																					
惡友																					
喧嘩																					
娛樂																					
募金																					
竊盜																					
癲癩																					
雇手遣																					
待養者																					
怠惰																					
無斷家出																					
遺棄																					
計	二二	二九	一四	一四	二二	二九	一四	一四	二二	二九	一四	一四	二二	二九	一四	一四	二二	二九	一四	一四	五〇

(カ) 浮浪原因ト扶養者ノ種類

計	不詳	無職	勞働	乞食	小使	車夫	看護婦	髪結	灸工	大工	神官	質商	醫師	船乗	漆職	古物	製本	經商	履物	職工	扶養者		
																					男	女	
一四	一	三	二																			一	一
二二	一	一	一							二	一											六	六
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																			一	一
二二	一	一	一																				

結了事由	保費總額		總人員	保費額		保費未納人員	保費未納金額
	納額	未納額		納額	未納額		
就職	九三	四六八〇〇	九三	三五六〇〇	一一	一六九〇〇	八二
扶養者へ引渡	三五	七六二〇〇	三五	二二〇〇〇	二	六〇〇	一一
感化院へ引渡	一六	一〇〇〇〇	一六	〇〇〇〇	二	六〇〇	一四
感化院以外へ引渡	一	〇〇〇〇	一	〇〇〇〇	〇	〇	〇
救護場へ引渡	一四	六五〇〇〇	一四	二〇〇〇	一	二六〇	一四
逃亡	六	一三九〇〇	六	二〇〇〇	〇	〇	六
残留人員	二	七〇〇〇	二	三〇〇〇	〇	〇	二
計	二〇	五二六〇〇	二〇	三三六〇〇	三	八〇〇	一七

備考、一日保護費金貳拾錢
保護費收納人員中ニハ一部ノ納入者ヲモ含ム

以上諸表ニ見ル如ク保護兒童ノ出生地ハ大部分ハ東京以外ノ地方ニシテ東京府下ノモノハ僅ニ三割ニ過ギズ且ツ多クハ上京後日淺キ者ニシテ一ケ年以内ノ在京者七割ヲ占メ教育程度ハ概シテ最低ク尋常小學卒業以上ノモノ僅々ニ割トス 尚扶養者ノ多クハ繼父母等ニシテ實父母ノ手ニ養育サレタルモノ三割ニ過ギズ上京竝ニ浮浪者ノ動機等モ亦以上ノ事由ニ胚胎シタルモノナルベク從テ惡化セルモノ大半ヲ占メ

逃亡者ニ割五分ノ多キニ達シタルモ亦止ムヲ得ザル次第ナリ

ち、授産

求職者竝ニ宿泊者中差當リ就職先若クハ行先ナキ者竝ニ如何ナル需要先ニモ到底就職不可能ト認ムベキ者ノ所遇ハ聞所當時ヨリ本所ノ念頭ニ上リシ問題ナリシヲ以テ已ニ第一年度ニ於テコレガ所遇方法トシ簡易授産場ヲ併置シ彼等ヲシテ直ニ就職糊口セシムルノ必要ヲ認メ遂ニ第二年度即チ前年度ヨリコレヲ試シテ大ニ効果ヲ認メ更ニ本年度ニ至リ本所附帶事業トシテ開設スルコト、ナリ平均一日拾餘人ノ就業者ヲシテ一日ノ平安ヲ得セシムルコト、ナシタルハ本所事業ノ性質上特記スベキ事柄ナリトス今其就業成績ヲ表示セバ左ノ如シ

(ア)、月別授産成績

月別	種目	就業人員		就業人員		一日平均就業人員		一人一日平均所得	
		男	女	男	女	男	女	男	女
大正二年	紙撰	二七	一〇	二一	八四	七、二七	二、八九	一〇、一六	九、八〇
四月	紙撰	一八	一〇	一四	三五	六、五八	一、三五	一〇、八〇	一〇、〇〇
五月	同	一三	二八	一五	二八	六、一六	三、三〇	一一、三五	一〇、三〇
六月	同	一三	二二	一八	二四	六、四三	三、九三	一一、五三	一〇、六〇
七月	同	一四	二二	一七	二八	七、二三	三、三〇	一一、四〇	一〇、二〇
八月	紙撰、紙撰中	一六	二四	一六	三三	七、二〇	四、〇三	一一、二三	一〇、三〇
九月	紙撰	一六	二四	一六	三三	七、二〇	四、〇三	一一、二三	一〇、三〇

十月	十一月	十二月	大正三年	計
純	同	紙撰、雜中、麻撰	紙撰、麻撰	紙撰
一八	二二	二四	二二	二二
七	八	一七	一七	一三
二五	三〇	四一	四〇	三五
一七三	一四九	一二九	一五七	二〇二
一一六	八九	二三四	二一八	一七九
二八九	二三八	三六三	三七五	三八一
五七六	五一四	四一六	五、四一	三〇三
三八六	三〇六	七五四	七、五一	七七五
九六二	八二〇	一一七〇	一一、九二	一〇、七八
一二九	一三四	一一九	一四四	一〇七
一八	一一	一〇七	一一一	一一六

り、慰安及訓戒

來所者殊ニ宿泊者ノ大部ハ已ニ多年漂浪生活ヲナシ失意ノ境遇ニアル者頗ル多數ヲ占メ動モスレバ危険ナル思想ニ支配セラレモノ少シトセス爲ニ彼等ニ對シ精神ノ慰安訓戒ヲナスコト頗ル緊要ナルヲ認メ隨時篤志家ノ講話ヲ請フテ彼等ノ思想ヲ緩和シ且精神ノ慰藉ヲナスコトニ努メタリ

以 上

◎廣告◎

一 雇入れたい方は 出頭になるか電話か又は書面で申込みになれば市内は勿論市外の方にも無料で御世話いたします

一 就職希望の方は 無料で業務を紹介してあげますから自身で出所なさい(尤、東京市内に住んで居る人で職業のない困って居る方に限ります)

一 宿泊に困る方は 一晩限り安く泊めてあげます(但受付時間ハ午後五時ヨリ全八時迄)

一 事務所は 東京市浅草職業紹介所(電話下谷) 浅草區玉姫町一二六(電車千住線山谷下車)

東京市芝職業紹介所(電話芝) 芝居新堀町三〇(電車三田線芝園橋下車)

東京市小石川職業紹介所(電話音町) 小石川尾大塚坂下町二〇二(電車大塚辻町下車)

大正三年三月 設公 東京市職業紹介所



終

